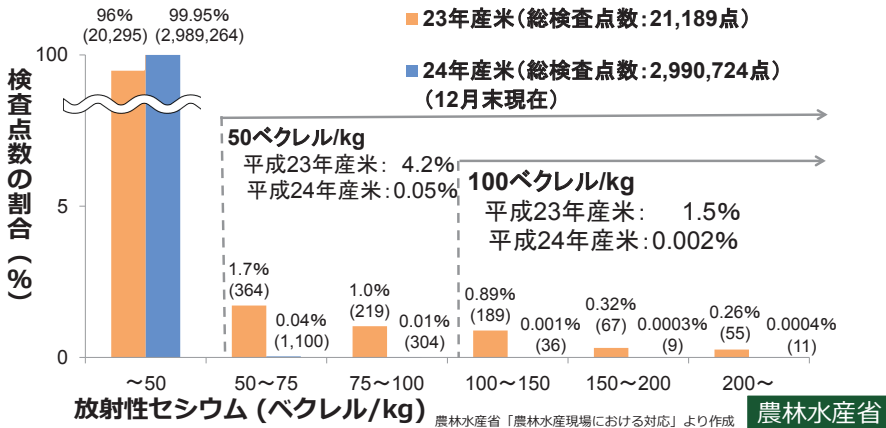


平成23年産と比較すると100ベクレル/kg超過割合は減少。

平成23年産と平成24年産米の検査結果（福島県）
（平成23年産米の緊急調査の対象区域）



このグラフは、2011（平成23）年産米において福島県で緊急調査（高い値が出た地域を中心に2万2,664戸の農家を対象に全戸検査）を行った地域において、2011（平成23）年産と2012（平成24）年産の検査結果を比較したものです。

昨年度高い値がみられた地域で比較したところ、2011（平成23）年産は100ベクレル/kg超が1.5%ほどありましたが、2012（平成24）年産では0.002%と減少しています。

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2014年3月31日

本情報は事故当時（2011年）と2012年度の情報です。

関連 Q&A

・4章 QA3 農林水産物の安全性を確保するためにどのような取組がとられているのですか